

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 8 月 1 日 至 令和 3 年 7 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 清祥会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 多治見市市之倉町八丁目 114 番地
- (3) 設立認可年月日 平成 8 年 9 月 26 日
- (4) 設立登記年月日 平成 8 年 9 月 26 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	市之倉診療所	多治見市市之倉町八丁目 114 番地	

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和 2 年 9 月 30 日 令和 1 年度決算の決定

令和 3 年 7 月 28 日 令和 3 年事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名医療法人社団清祥会

※医療法人整理番号

所在地多治見市市之倉町八丁目114番地

財 産 目 録
(令和3年7月31日現在)

1. 資 産 額	76,046 千円
2. 負 債 額	47,503 千円
3. 純 資 産 額	28,543 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	41,183
B 固 定 資 産	34,863
C 資 産 合 計 (A + B)	76,046
D 負 債 合 計	47,503
E 純 資 産 (C - D)	28,543

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6－1－4（旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名医療法人社団清祥会

※医療法人整理番号

所在地多治見市市之倉町八丁目114番地

貸借対照表
(令和3年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	41,183	I 流 動 負 債	3,995
II 固 定 資 産	34,863	II 固 定 負 債	43,508
1 有 形 固 定 資 産	12,379	負 債 合 計	47,503
2 無 形 固 定 資 産	1,314	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	21,170	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	18,543
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	28,543
資 産 合 計	76,046	負 債 ・ 純 資 産 合 計	76,046

様式 2 6－2－2（診療所を開設する医療法人）

法人名医療法人社団清祥会

※医療法人整理番号

所在地多治見市市之倉町八丁目114番地

損 益 計 算 書
(自 令和2年8月1日 至 令和3年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	45,775
2 事業費用	47,257
本来業務事業損失	1,482
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	1,482
II 事業外収益	2,603
III 事業外費用	6
経常利益	1,115
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	1,115
法人税等	72
当期純利益	1,043

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 清祥会
理事長 李 清住 殿

私、李 彌稀 は、医療法人社団 清祥会の令和2会計年度（令和2年8月1日から令和3年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和3年9月27日
医療法人社団 清祥会
監事 李 彌稀